

薬物乱用防止講話を実施しました

(R8.7.8)

令和8年7月8日(水)1限目に、わかば薬局の吉田称子様をお招きし、薬物乱用防止講話を実施しました。薬物乱用による身体への影響や生涯にわたって薬物の誘惑に負けない強い意志を持つことの大切さを学びました。



【生徒の感想】

- ・薬物乱用者が比較的少ないとされる日本でも 200 万人近くの薬物経験者がいることにとても驚いた。
- ・大麻や覚せい剤などの薬物の種類やそれぞれが持つ危険性などを知ることができた。市販の薬でも、正しい目的で約束を守って使用しなければ、人体に悪影響を及ぼす可能性があることを知ったので、正しい使い方をしていきたい。
- ・オーバードーズが若者の間で年々増えている理由として「手に入りやすいこと」、「普段口にしていない市販薬でも起こり得ること」がわかり、今以上に気を付けようと思った。
- ・高校を卒業してから誘われる可能性もあると考えると怖いですが、他人から誘われてもしっかり断り、警察などに相談して、薬物とは無縁の生活を送りたい。

お礼の言葉を述べた 3C 吉田さんは、「今日学んだことを友人や家族にも共有し、薬物の怖さを伝えていこうと思います」と思いを伝えてくれました。

